

令和 2 年 第 4 回 定 例 会
陳 情 文 書 表

自 陳情第 2 1 号
至 陳情第 2 2 号

陳情 番号	件 名	付 託 委員会	審 査 結 果				頁
			日	委員会	日	本会議	
2 1	今回の談合裁判で判明した、別の漏えいについて事実解明を求める陳情						1
2 2	コロナ禍の下での国保税の値上げの中止を求める陳情						2

陳 情 番 号	2 1	受理年月日	令和2年11月25日
陳情人住所氏名	府中市美好町3 - 39 - 6 府中市官製談合を追及する市民の会 共同代表 甲 田 直 己		
件 名	今回の談合裁判で判明した、別の漏えいについて事実解明を求める陳情		
〔陳情趣旨〕 府中市官製談合事件の公判において、 ■■■■ 元市議、 ■■■■ 、 ■■■■ 3氏は、検察側の「別の入札でも同様の方法で漏えいが繰り返された」との指摘に対し、3氏はこれを認めて11月10日有罪判決が下されました。また、10月28日 ■■■■ 元部長は、検察側の質問に対して、 ■■■■ 元市議、 ■■■■ 元市議だけでなく「別の入札で ■■■■ 元市議にも漏らした」と別の入札での漏えい相手の実名を明らかにし、結審しました。 11月20日の ■■■■ 元市議、 ■■■■ 氏の公判では被告は罪状を認め結審したのでこれ以上の事実解明を裁判に期待することはできません。 高野市長は6月2日の記者会見で「恒常的にそういうことがあった可能性」を否定し「今回は特異な例だと思っている」と語られました。ところが、上述のように裁判で新しい漏えい証言を当事者が行った以上、府中市役所は総力を挙げて「新しい漏えい証言は事実か」、「府中市の他の市議や他の職員による談合の事実はあるのか」という市民の疑問に答える責任があると考えます。当面、府中市議会は下記の陳情項目を採択し、新しく判明した別の談合事例の調査解明に注力し、市民の疑問解消に努められるよう陳情します。 〔陳情項目〕 1 府中市議会は、談合裁判で新しく判明した別の漏えいについて事実解明を行うこと。			
付託する委員会			

陳 情 番 号	2 2	受理年月日	令和2年11月25日	
陳情人住所氏名	府中市晴見町2 - 15 - 5 府中社会保障推進協議会 会長 平 井 浩 一			
件 名	コロナ禍の下での国保税の値上げの中止を求める陳情			
<p>国民健康保険（国保）の被保険者・市民は、新型コロナウイルス感染の広がりに苦しみながらも懸命に命と暮らしを守るため努力を続けています。</p> <p>コロナ禍の最も大きな影響を受けているのは、社会生活上では国保加入者層だと言われています。</p> <p>憲法25条に基づく社会保障制度として成立し、国民皆保険の根幹である国保ですが、「所得は低いのに保険料が一番高い」という構造上の問題点から、全国知事会、市長会などが「協会けんぽ」並み保険料の実現を目指して、「1兆円公費投入」の国への要請を続けています。</p> <p>府中市国保においては、被保険者の高負担軽減と、さらなる保険税の高騰を防ぐため、永年にわたって市の支援（一般会計繰入れ）が続けられていて、困難な国保財政運営の支えとなっています。</p> <p>今、コロナ禍に苦しむ被保険者、家族にとって保険税の値上げは生活への大きな打撃となります。納税困難者の増加も推定されます。</p> <p>今次の国保税値上げの大本となっている、一般会計の繰入額縮減のための「国保財政健全化計画」実施に当たっては、コロナ禍の影響、消費税10%など、被保険者・市民の置かれた実状に即した見直しが求められています。</p> <p>その立場から下記陳情を提出いたします。</p> <p>〔陳情事項〕</p> <p>コロナ禍の下での「国保財政健全化計画」の実施を見直し、2021年度国保税値上げは中止すること。</p>				
付託する委員会				